

若穂地区説明会 (1/15)

	質問 (要望)	回答
河川	千曲川の堤防の改修は、綿内地区が令和4年から始まると聞いている。落合橋の土手が低くなっているため不安がある。早期に完成堤防化をお願いしたい。	千曲川河川事務所は、信濃川水系緊急治水対策プロジェクトを開催し、これからどんな事業を実施するかまとめている。早期に事業が進むよう取り組んでいく。
支川	保科川、赤沼田川、在家地区に流れている川は急流であり土石流が心配である。	-
支川	高岡の土砂崩れは12月23日土砂撤去。生活道路は2か月経って通行できるようになる。今心配なことは、在家、引き沢等の用水路や出水口が倒木により破損して用水路に水が流れていないこと。仮でも良いので水路を確保して欲しい。	市で管轄している高岡川については、来週査定を行い順次復旧作業を進めている。ただし、1.5kmと広範囲に渡っているため、時間はかかるができるだけ早く復旧する。
支川	高岡川から取水している水路、外山地区への用水路、保科温泉の入口の水路に水が流れていない。どのような改修になるか教えて欲しい。また、長野市の事業ではないが赤野田川全体の改修を早期をお願いしたい。	担当者に確認し、回答する。水路橋については、本格復旧は、秋を目途に行い仮配管で春には引沢の方へ通水を行いたいと考えている。
情報	防災無線の効果的な活用方法や防災訓練の中でも活用することも検討して欲しい。	防災無線は、現在アナログ方式を採用しているが、デジタル方式を2年間かけて改修する予定で、新しいものになると、直線距離で300mから600mまで聞こえるようになる。また、その音声をスマホのアプリで文字として確認することができるようになる。
情報	雨量測定の公式場所を増やして欲しい。	-
農業	河川の農地の泥出しの要望があるので支援をして欲しい。	-
避難所	保科小が避難所になっているが保科川がすぐ横を流れているので危険で避難できない。緊急用の車両も中に入れなかった。綿内小は水がつくので避難できない。災害の種類に応じた避難所の指定が必要だと感じた。	千曲川の浸水が予定されるエリアの避難所は避け、保科小学校等を開設した。市内指定避難所31開設をしたため人員等に余裕がなく、初期対応等ご迷惑をおかけした。今後は今回の反省を生かしていきたい。
補助	地域公民館が土砂崩落の影響を受けたため、長沼地区と同等の公的な補助をお願いしたい。	現行の制度より補助率を上げることも検討している。見積もりが取れたら学びの課に連絡をお願いしたい。
道	山新田、菅平につながっている林道や道路も通行止め。生活に関わる道路のため早急な復旧を希望する。	-
有害鳥獣	有害鳥獣対策として、倒木により電柵が損傷した。相談したところ修理等に時間がかかるとのことだったが、被害が広がるため手続等簡便にして欲しい。	担当に伝える。